東日本大震災関係　奥羽教区報告

２０１１年4月１８日
奥羽教区総会議長
邑原宗男

１．奥羽教区内被災教会の主なる状況

３月１１日の東日本大震災により、教区内の多くの教会は少なからず被害をこうむっています。そのような中で沿岸地域の教会は、津波に伴い甚大な被害の中におかれることとなった。以外の大きい地域と信徒不明者のあった教会について報告します。

北東地区
八戸小中野教会　佐藤浩之
教会員１名自宅津波被害　使用不能状態（家族無事）
岩手地区　**沿岸地域の教会は被害甚大**
内丸教会　中原眞澄　無事
建物　大きな被害なし
大槌町在住信徒　１名連絡つかず不明
宮古教会　森分和基　当初、ひかり幼稚園に避難　寝泊りしたが現在牧師館の２階で過ごしている
津波被害
教会　牧師館　１階水没　床上　油泥により埋まる。
教会門扉前に流れてきた車４～５台重なりあっていたが、16 日以降片付けを開始した。
盛岡 YMCA やカナンの職員により、清掃など開始し、３月３１日までに礼拝堂に関しては掃除は終了し、応急処置としての電気工事や扉の修繕などを開始している。
ＹＭＣＡの継続的支援により救援活動は進められ、掃除が終えましたのでＹＭＣＡの方々は、礼拝堂に寝袋で寝泊りしています。　近隣の家屋内や独居老人の家屋内の片付けや品物の整理を牧師の指示とＹＭＣＡ主事の連携のもとに継続しています。順次各地の YMCA がボランティアを派遣し、関連により山岳会のメンバーなども合流している。
主日礼拝は礼拝堂に信徒が集り、讃美と祈りの時を奉げている。
教会関係幼稚園（ひかり幼稚園）を中心に今後を検討する方向を模索しています。
幼稚園舎も度重なる余震のため、外壁の崩落や土台の亀裂や穴あき箇所が出てきている。
大槌町の幼稚園への協力が求められ、ひかり幼稚園園長としての森分和基牧師は県などのとの交渉をもはじめています。
市街地は少し平静を取り戻しつつあるが、電気の通電による火災発生など思わぬことが起こっている。
被災した建物の取り壊しも始まった。
市内は海岸線に沿って壊滅状態。　　津波被災者２家族

津波直後　礼拝堂

片付け終了

津波直後の街並み

瓦礫を片付けた

新生釜石教会　柳谷雄介　家族無事　避難所での生活を続けながら教会での救援活動を継続している。

津波被害

教会牧師館　１階水没　床上　油泥により埋まる　　礼拝堂はヘドロと瓦礫の山

講壇は壁が落ちている

教会員の被災甚大　家屋流出者あり

20 日　礼拝堂玄関前を片付けて 10 名の信徒が集まり、礼拝を奉げた。

ＣＲＡＳＨの方々10 名とバプテスト連盟関係者（盛岡）などにより礼拝堂の片付けをすることができた。しかし、教会備品も全て出されたため、あらためて瓦礫の中から説教台や聖餐卓を探し出すこととなった。一方的なボランティア活動に困惑。

教会に前で地域の方々の相談を受けている。また淀川キリスト教病院から医師・看護師の応援があり。同時に相談にのっている。

北海教区の協力により　柳谷雄介牧師の支援のために留萌宮園教会三浦忠雄牧師が滞在し協力した。

教団総会議長はじめ東京神学大学生ボランティアを受け入れた。

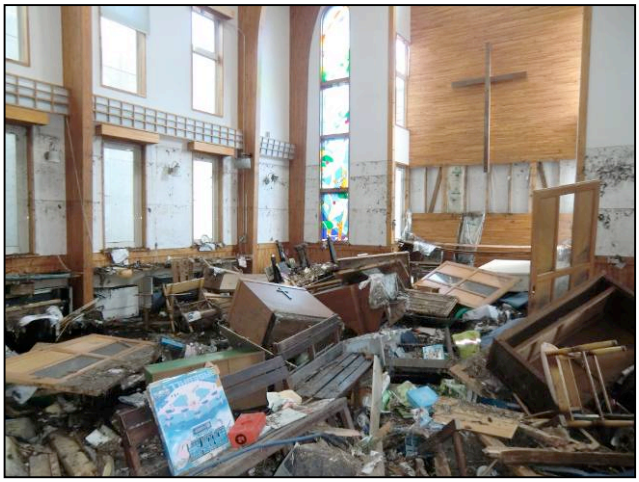
支援物資の配布を継続している

教区の調整を通さないボランティアグループが来られたため、しばし混雑した。今後は、作業ボランティアの受入を中止し、教会員による協議の時に入る予定。

教会前の瓦礫の撤去がやっと始まった。（４月１４日）

市内は海岸線に沿って中心街を含めて壊滅状態。山側のみ

津波被災者　５家族



無残な姿の礼拝堂　内部

やっと整えることが出来た礼拝堂

津波に運ばれてきた瓦礫　誰の車かわからない

整理して相談にのっている

千厩教会　三河豊　栁沼赦羊子　家族無事

礼拝堂、牧師館の柱は縦に亀裂が何本もあり危険建物となった。
子どもたち不安　老朽な建物あちこち被害あり。避難先として借家を確保した。
牧師住宅　　千厩町千厩北方１１８　　畑中アパート２の２
礼拝は信徒の自宅の広い部屋を利用することとした。
教会の移転手続きは現時点では行わない。（方向性が出るまで待つこととした。）
また裏の山（砂土による山）に亀裂が入り、市より退避勧告があった。
今後のことについては役員会で移転を視野に検討に入るよう進言した。
教会員の安否は確認した。

礼拝堂　壁の亀裂

牧師館の柱　縦亀裂

信徒の所有する部屋　礼拝に借用

借家しました　　牧師住宅用の借家

大船渡教会　但馬秀典　家族無事　礼拝堂は高台にあり、壁のちいさなひび割れのみ。牧師館も安全。

大船渡　隣接の陸前高田は津波により壊滅　津波による教会員の逝去者２名

教会は３月末牧師交代となり　後任者（村谷正人）は 21 日現地に入り、ボランティアとして活動しつつ、前任者と避難所や町内会の方々と協力し、そのまま赴任となった。（前任地に教区総会議長として赴任を早めるよう要請し、弘前西教会は担任教師の早期転任を了解した）

牧師たちは社会福祉協議会や避難所を回って連絡や励ましをしている。

教会を利用して支援物資の配布を行い地域の好評を得ている。（平均１日１５０人の方々が来られる）

奥羽キリスト教センターに集った支援物資を順次配送中。（継続する予定）

北海教区　西中国教区からの協力があった。（支援物資の手配　配送　配布）

４月１２～１４日関東教区埼玉地区のボランティアバザー（炊き出しや支援物資配布）が実施された。

特に１３日の炊き出しには、疋田國磨呂関東教区総会議長自ら餅つきをされて、多くの方々にふるまわれた。

津波被災者　５家族

大船渡市内　　港は壊滅

国道 45 号線沿い　町はどこへ

救援物資を並べて被災者へ

被災された方と　新任の村谷正人牧師

餅つき　　疋田國磨呂関東教区総会議長　　埼玉地区によりバザール

２．奥羽教区の対応

３月１４～１５日２０１０年度第８回常置委員会に於いて震災被災教会に対する基本を確認した。

①被災教会への支援は、教会の判断を尊重する。救援物資　ボランティアの受入は教会の要請に応えて教区として募集する。

②奥羽キリスト教センターのチャペルを救援物資集積所とし、仕分けボランティアを募集する

③緊急募金は教団社会委員会に協力する。

④復興は教団と協力し、教会の意向を尊重しつつ実施する。

⑤宮古教会　新生釜石教会　大船渡教会に２０万円の見舞金を決定（教会強化推進会計）　即日支出。

⑥東日本大震災教区内被災教会支援会計を設置し教会強化推進会計より５０万円を繰り入れた。
今後の見舞金などはこの会計で処理することとした。

⑦教区内に対する広報として被災教会ニュースを発行する。広報担当　協力者を決定。

３月２２日　２０１０年度第３回常任常置委員会

①緊急支援委員会を常置委員会の中に設置する。常置委員会に事後報告する。
緊急支援委員　　常任常置委員（議長　副議長　書記　財務委員長）と主事

②岩手地区長に緊急教師会開催を要請する。（被災教会の牧師のサポート体制の確立のため）

③千厩教会に２０万円の見舞金を決定（教会強化推進会計）　即日支出。

④奥羽教区内被災教会救援金を教区内で募金することとした（各教会より顔の見える支援がしたいという申し出の応えた）。

３月２３日　総幹事より緊急支援金（初動資金）１０００万円の連絡があった、即日入金確認。（感謝）

３月２８日　緊急支援委員会①

①教団総幹事からの緊急支援金（初動資金）１０００万円

宮古教会	会堂応急処置費用	１５０万円	
	救援活動初動費用	５０万円	
新生釜石教会	会堂応急処置費用	１５０万円	
	救援活動初動費用	５０万円	
大船渡教会	救援活動初動費用	５０万円	
千厩教会	牧師家族避難借家費用	１００万円	合計　５５０万円

今後残金４５０万円は　被災教会員の支援ために用いることとした。

②緊急支援事務のためその経費について検討

電話や支援物資受領事務のため　１０時～１５時まで３０００円として人員を求める。

通信活動費用として主事に対して手当てを支給する　35,000 円（月額）

③救援物資とボランティア受入配送手配についてのフローチャートを確認した。

４月４日　緊急支援委員会②

①奥羽教区事務所の業務が救援物資受入などの電話連絡や搬入に伴い、繁忙となり主事補並びに事務員の業務量を超えてしまい、日常業務に支障を起こしそうになったので、緊急支援委員会に週３～４日働く事務員を雇用することとした。（費用は常任常置委員会の決定範囲内で考慮する）

②業務量の増大に伴い、主事補ならびに事務員に対して緊急支援委員会から手当を支給することとした。

後日　緊急支援員会担当の事務員を雇い入れることが出来、その分担に伴い過重労働を緩和することが出来た。

４月１２日　２０１１年度第１回常置委員会

①被災教会の状況を確認　特に４月７日午後１１時３２分の余震により、被害のあった教会が増えたことを確認　　一関教会　江刺教会　北上教会　など　今後の調査により教会も信徒宅も増える可能性がある。現状では教区として被災教会を特定することは出来ないことを確認した。（再度調査が必要）

②常任常置委員会の決定にともない緊急支援委員会の位置付、期間、会計、業務について確認した。

1)位置付　常置委員会の中に位置付ける。

2)期間　当面　教会の再建に着手するまでの期間（おおよそ２年位　状況により変更可能）

3)会計　東日本大震災教区内被災教会支援会計

4)業務　緊急支援活動のための決定を行う。　支援活動のサポート　ボランティアの要請・派遣・中止。救援物資の募集・仕分け・配送。被災教会からの相談など。

大韓イエス教長老会の訪問(見舞い)

４月４日午前７時３０分　大韓イエス教長老会所望教会より在日大韓基督教会の牧師と共に江刺教会に来訪

４月１４日午後６時　大韓イエス教長老会総会より李勝悦牧師　来訪